

定期作況報告

(第2号 平成19年6月20日現在)

北海道立上川農業試験場

1. 気象概況

5月下旬：最高気温は平年より1.3 低く、最低気温も平年より2.5 低かった。降水量は平年より16.7mm 少なく、平年対比42%であった。降水日数は平年より2日少なかった。日照時間は平年より15.5時間多く、平年対比128%であった。夏日(最高気温25以上)はなかった。

6月上旬：最高気温は平年より5.2 高く、最低気温も平年より2.4 高かった。降水量は平年より22.4mm 少なく、平年対比10%であった。降水日数は平年より3日少なかった。日照時間は平年より29.0時間多く、平年対比154%であった。夏日は7日間であった。

6月中旬：最高気温は平年より3.1 高く、最低気温も平年より1.0 高かった。降水量は平年より16.3mm 多く、平年対比201%であった。降水日数は平年と同じであった。日照時間は平年より26.9時間多く、平年対比155%であった。夏日は6日間であった。

5月下旬から6月上旬までの気象は表1のとおりである。

表1 気象

調査項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
最高気温()	19.0	20.3	1.3	25.8	20.6	5.2	25.8	22.7	3.1	23.5	21.2	2.3
最低気温()	5.7	8.2	2.5	11.5	9.1	2.4	12.6	11.6	1.0	9.9	9.6	0.3
平均気温()	12.4	14.1	1.7	18.2	14.6	3.6	18.9	16.9	2.0	16.5	15.2	1.3
降水量(mm)	12.0	28.7	16.7	2.5	24.9	22.4	32.5	16.2	16.3	47.0	69.8	22.8
降水日数(日)	2	4	2	1	4	3	2	2	0	5	10	5
日照時間(h)	71.3	55.8	15.5	82.9	53.9	29.0	75.6	48.7	26.9	229.8	158.4	71.4

注1) 比布アメダス観測値。

2) 平年は比布アメダス前10カ年の平均値。

3) 印は平年に比べて減を示す。

1) 水 稲 : やや良

事由：移植は中苗、成苗とも平年より1日早い5月18日に行った。移植後、風が強い日が多く、苗の植え傷みが目立ち、活着はやや緩慢であった。分けつの発生はやや遅れた。6月の好天により生育は回復した。

6月20日現在、主稈葉数は平年よりやや多く、特に成苗「きらら397」は平年比で0.6枚多かった。m²当たり茎数は中苗、成苗とも平年より50～150本程度多かった。草丈は中苗、成苗とも平年よりやや高く、平年比で4cm程度高かった。

以上、移植後は一時的に生育は停滞したものの、その後の生育は良好で主稈葉数、茎数および草丈とも平年を上回っていることから、目下の作況は「やや良」である。

表2 6月20日現在の本田生育

品種名 苗	主稈葉数 (枚)			茎 数 (本/m ²)				草 丈 (cm)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	対比(%)	本年	平年	比較
きらら 397 中苗	8.3	8.0	0.3	643	501	142	128	31.7	28.1	3.6
ほしのゆめ 中苗	7.7	7.5	0.2	539	481	58	112	33.8	29.8	4.0
きらら 397 成苗	9.0	8.4	0.6	701	598	103	117	35.2	30.7	4.5

注1) 平年値は平成12～18年7カ年のうち平成13年(最豊年)、平成15年(最凶年)を除いた5カ年の平均を用いた。

2) 印は平年に比べて減を示す。

3) 本田耕種概要

施肥量 : N、P₂O₅、K₂O成分をそれぞれ8.0、9.7、6.9(kg/10a)、堆肥を2t/10a

栽植密度 : 25株/m²(33.3cm × 12.0cm)

植え本数 : 中苗 ; 4本/株、成苗 ; 3本/株

移植日 : 中苗、成苗とも5月18日

2) 秋まき小麦 : やや不良

事由：前節以降、5月下旬は低温に経過したが、6月に入りかなり高温に経過した。また、5月下旬と6月上旬は降水量が平年よりかなり少なく、干ばつ傾向で推移した。このため、出穂期は平年より1日早かったが、草丈と茎数は平年を下回っている。

したがって、目下の作況はやや不良である。

表3 6月20日の秋まき小麦の生育

品 種 名	出 穂 期 (月日)			草 丈 (cm)			茎 数 (本/m ²)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
ホ ク シ ン	6.9	6.10	1	87.5	93.1	5.6	662	699	37

注1) 平年値は、前7か年中、平成13年、14年を除く5か年の平均値。

2) は平年より早を、 は平年より減を示す。

3) 大 豆 : 良

事 由： 播種期は5月22日で、平年より4日遅かった。播種後の気温はやや低かったが、適度な降雨があったため、出芽期はほぼ平年並みとなった。出芽揃も良好であった。出芽後は気温が高く、日照時間も多かったため、主茎長、主茎節数は平年を大きく上回っている。

したがって、目下の作況は良である。

表4 6月20日の大豆の生育

品 種 名	出 芽 期 (月日)			主 茎 長 (cm)			主 茎 節 数 (節)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
トヨムスメ	6.2	6.1	1	14.8	11.9	2.9	4.9	3.6	1.3
トヨコマチ	6.2	6.2	0	17.7	13.9	3.8	5.8	4.1	1.7
ユキホマレ	6.3	5.31	3	17.0	13.3	3.7	5.6	4.0	1.6

注1) 平年値は前7か年中、平成14年、18年を除く5か年の平均値。ただし、「ユキホマレ」については平成13年から18年の6か年の平均値で、参考値である。

4) 小豆 : やや良

事由：播種期は5月24日で平年より2日遅かった。播種後、5月25日～26日に降雨があり、さらに6月に入って高温に経過したため出芽は概ね良好であり、出芽期は「サホロショウズ」が平年より2日遅かったが、「エリモショウズ」は平年並みであった。出芽後も高温に経過したため、主茎長、本葉数は平年を上回っている。

したがって、目下の作況はやや良である。

表5 6月20日の小豆の生育

品 種 名	出 芽 期 (月日)			主 茎 長 (cm)			本 葉 数 (枚)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
サホロショウズ	6.8	6.6	2	4.6	4.3	0.3	2.0	1.2	0.8
エリモショウズ	6.6	6.6	0	5.3	4.6	0.7	1.9	1.2	0.7

注1) 平年値は、前8か年中、平成15年(最豊)、平成16年(最凶)及び平成12年(茎疫病発生)を除く5か年の平均値。

5) ばれいしょ : やや不良

事由：植付期は5月11日で平年より3日遅かった。その後、5月中下旬は気温が低く経過し、降水量も少なかったため、萌芽期は平年より5日遅かった。萌芽後、6月上旬は高温となったが、降水量はきわめて少なかったため生育は停滞した。6月中旬はまとまった降雨があり、高温に経過したため生育は回復傾向にあるが、茎長は平年をやや下回っている。なお、既に着蕾はみられるが、開花には至っていない。

したがって、目下の作況はやや不良である。

表6 6月20日のばれいしょの生育

品 種 名	萌 芽 期 (月日)			開 花 始 (月日)			茎 長 (cm)		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
男爵いも	6.1	5.27	5		6.24	-	28.5	34.2	5.7

注1) 平年値は、前7か年中、平成14年、16年を除く5か年の平均値。

2) は平年より減を示す。

5月20日の時点で播種していなかった大豆と小豆の耕種概要は以下の通りです。

表7 大豆と小豆の耕種概要

作物名	前作物	畦巾 cm	株間 cm	1株 本数 (本)	株数 (株/10a)	施肥量 (kg / 10 a)				
						N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥
大豆	秋まき小麦	60	20	2	8,333	1.8	13.2	9.0	4.2	-
小豆	ばれいしょ	60	20	2	8,333	3.0	12.0	7.0	3.0	-